CLIPPEDIMAGE= JP401196906A

PAT-NO: JP401196906A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01196906 A

TITLE: SURFACE ACOUSTIC WAVE FILTER

PUBN-DATE: August 8, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

OKABE, HIROFUMI SAITO, MITSUO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

COUNTRY

APPL-NO: JP63021243

APPL-DATE: February 2, 1988

INT-CL (IPC): H03H009/25

US-CL-CURRENT: 333/193

### ABSTRACT:

PURPOSE: To reduce the required mount are onto a printed circuit board and to

attain a small-sized filter by combining two piezoelectric substrates whose

surface each is formed with a surface acoustic wave filter respectively back to

back and mounting a terminal to one end.

CONSTITUTION: A VIF filter 2 and an SIF filter 3 are formed on the surface of

the piezoelectric substrates la, 1b, the input terminal 4, an earth terminal 5,

a VIF side output terminal 6 and an SIF side output terminal 7 mounted on the

end face of the same side, and said VIF side and SIF side filters 2, 3 are

connected by a wire 8. Moreover, the two piezoelectric

substrates 1a, 1b are fixed back to back. Thus, the surface acoustic wave filter is formed in a way that the VIF side filter 2 and the SIF side filter 3 are formed on both the front and rear sides and the terminals are arranged concentratingly to one side. Thus, miniaturization and reduction in the mount area on the printed circuit board are attained.

COPYRIGHT: (C) 1989, JPO&Japio

⑩ 日本国特許庁(JP) ⑪ 特許出願公開

# @ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-196906

10 Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成1年(1989)8月8日

H 03 H 9/25

A - 8425 - 5 J

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

表面波フイルタ 60発明の名称

②特 顧 昭63-21243

②出 顧 昭63(1988)2月2日

@発 明 者 留 部 浩 文

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

個発明 者 斉 藤 光雄

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

松下電器産業株式会社 勿出 願 人

大阪府門真市大字門真1006番地

弁理士 星野 恒司 79代理人

- 1. 発明の名称 表面波フィルタ
- 2. 特許請求の範囲

それぞれ表面に表面波フィルタを形成した2枚 の圧電基板を背中合わせに組み合わせ、一方の端 側に端子を装着してなる表面波フィルタ。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、テレビジョンやVTR等の映像機器 に多く用いられる、弾性表面波を利用した表面波 フィルタに関するものである。

(従来の技術)

近年、テレビジョン, VTR等のVIF・SI F回路の中間増幅回路に多く用いられる表面波フ ィルタは、高頭質高音質の性能が要求されるため、 VIF側とSIF側とにそれぞれ1個ずつ合計2 個の表面波フィルタが用いられている。さらに、 上記のVIF・SIF回路を小形化するために、 VIF側フィルタとSIF側フィルタの2回路を

1チップにした表面波フィルタが開発されている。 この種の従来の表面波フィルタについて第2図 により説明する。

**同因は、従来の表面波フィルタのパッケージ部** 分を取り除き、その内部構造を示した平面図で、 圧電話板1の表面にVIF側フィルタ2およびS IF側フィルタ3が形成されており、それぞれの フィルタ2および3に入力端子4およびアース端 子5が、またVIF側フィルタにはVIF側出力 端子6が、SIF側フィルタには、SIF側出力 雌子7がそれぞれワイヤ8で接続されている。

このように構成された表面波フィルタの動作に ついて説明する。

圧電抵板1は、圧電効果による表面波を励起す るためのものであり、VIF側フィルタ2および SIF側フィルタ3をくし形電極とすることによ り、入力端子4から入力された信号から、VIF 回路に必要な信号を選択してVIF側出力端子 6 から出力し、SIF回路に必要な信号を選択して SIF側出力端子フからそれぞれ出力する。

これらのフィルタ特性は、それぞれのくし形電 極の構成によってきまる。

## (発明が解決しようとする課題)

しかしながら、上記の構成では、表面波フィルタの場子が、左右に分かれて設けられているため、プリント基板に実装したとき、所要面積が大きく、VIF・SIF回路を小形化できないという問題があった。

本発明は、上記の課題を解決するもので、VIF・SIF回路のプリント基板に実装したときに、所要実装面積が小さくてすむ表面波フィルタを提供するものである。

#### (課題を解決するための手段)

上記の課題を解決するため、本発明は、VIF 倒フィルタおよびSIF側フィルタをそれぞれ形 成した圧電基板を背中合わせに組み合わせ、一端 側に入出力端子を集中して装着するものである。

#### (作用)

上記の構成により、端子が一端側に集中するた め、プリント基板に実装したときに必要な所要面

面に構成された形となり、一方に 端子が集中するので、小形となるばかりでなく、プリント基板上の実装面積が大幅に小さくなる。

# (発明の効果)

以上説明したように、本発明によれば、2回路のフィルタが表裏両面に設けられた形となるため、小形化が可能となり、さらに、一方に入出力端子が集中して装着されるので、プリント装板への所要実装面積を大幅に低減することが可能となる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図(a),(b)および(c)は本発明の一実施例に よる表面波フィルタを、そのパッケージ部分を取 り除いて示した正面図、側面図および背面図、第 2 図はパッケージ部分を取り除いて内部を示した 従来の表面波フィルタの平面図である。

1 … 圧電基板、2 … VIF側フィルタ、3 … SIF側フィルタ、4 … 入力端子、5 … アース端子、6 … VIF側出力端子、7 … SIF側出力端子、8 … ワイヤ。

積が、大幅に小さくなる。 .

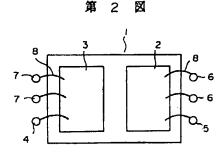
#### (実施例)

本発明の一実施例を第1図(a),(b)および(c)により説明する。(a),(b)および(c)図は、本発明による表面波フィルタのパッケージ部分を取り除いた内部をそれぞれ示した正面図、側面図および背面図である。なお、従来例と同じ構成部品には同一符号を付してその説明を省略する。

第1図(c) および第1図(a) に示すように、それぞれ圧電話板 1 a および 1 b の表面に VIF側フィルタ 2 およびSIF側フィルタ 3 が形成されており、それぞれ同じ側の端面に装着された入力端子 4、アース端子 5 とVIF側出力端子 6 およびSIF側出力端子 7 と上記のVIF側およびSIF側フィルタ 2 および 3 とがワイヤ 8 で接続されている。さらに、第1図(b)に示すように、上記の2 枚の圧電揺板 1 a および 1 b が、背中合わせになるように固着されている。

本実施例のように、表面波フィルタは、VIF 例フィルタ2 およびSIF側フィルタ3 が表裏両

# 



1 ··· 圧電基板 2 ··· VIF例 フィレタ 3 ··· SIF例 フィルタ

4…入力嫡子 5… ア-ス嫡子 6…VIF側出力嫡子

7… SIF側出力場3 8- ワイヤ